

祈る神殿

民 14:11 ~ 25 ただし、わたしのしもべカレブは、ほかの者と違った心を持っていて、わたしに従い通したので、わたしは彼が行って来た地に彼を導き入れる。彼の子孫はその地を所有するようになる。(24)

新 364 番 しずけ祈りの (旧 482 番 しずけ祈りの)

- 聖句暗唱 _ ガラ 2:20
- 聖書通読 _ 1列 16-18 章

心配や思い煩いをしたい人は、多分、いないでしょう。胎児の時期から刻印された不信仰の根から来る不安感とむなしさのゆえに、いつも心配と思い煩いをして恨みと文句を言う霊的状态になるのです。習慣になってしまった憂い、心配、思い煩いをどのように扱わなければならないのでしょうか。

1. 今働かれる神様を握りなさい

三位一体の神様が、今、生きておられ、神様の働きを成し遂げておられます。神の子どもに与えられた身分と背景を黙想するとき、心配する必要がないということを悟るようになります。天の軍勢、御使いが神様のみこころを成し遂げて、暗やみの勢力が崩れる神様の御座の祝福を私のこととして味わっているならば、心配する理由がなくなります。

2. 回復を約束してくださった神様を待ち望みなさい

神様はイエス・キリストを通して救いの道を開いてくださいました。救われた神の子どもは、今日の生活で神の国を味わうことができます。聖霊でともにいて導きながら、子どもの祈りを聞いてくださっています。

霊的に荒廃して、心が壊れて、考えが病んでいる人が周囲にあまりにも多くいます。この世を福音で生かすことが、神の子どもに与えられた使命であり、教会の役割です。

契約の祈り

神様、神様のみこころを見る目を開いてくださり、神様の絶対計画の中で教会が準備しなければならないことを悟りますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

祈りたいのですが、うまくできません

どのように祈らなければならないのでしょうか。私のミスで問題を体験することもあります。そうではなく、過ちがないのに難しい状況に会うこともあります。

前者でも後者でも、神様の計画は必ずあることを覚えなければなりません。まず、神様の前に誤りを告白して、反省する時間が必要です。次は、日曜礼拝と個人黙想を通して神様がくださるみことばを握らなければなりません。

みことばを成就する神様なので、この問題と苦しみを通して、神様が栄光を受けて神様の絶対計画が成り立つことを宣言する祈りを始めてみましょう。

Remnant 企業とビジネスフォーラム

- 遠洋漁業 Blue Ocean

使 1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

新 384 番 わが歩む道に (旧 434 番 すくいぬしイエスと)

- 聖句暗唱 _ ガラ 2:20
 聖書通読 _ 1列 19~22 章

全世界の共通の苦しみは貧困です。後進国は経済がみじめなほど崩れていて、先進国もやはり個人的に見れば貧困問題が深刻です。さらに大きな問題は、先進国であるほど霊的により一層貧しいということです。このような状況で、神様は私たちを霊的サミットとして呼ばれました。このような私たちに神様がくださったことは、はたして何でしょうか。

1. 霊的サミットが味わう 10 の奥義

神様が私たちに 10 の奥義をくださいました。霊的サミットはどこでも生き残って、現実を越えて霊的事実を見ます。また、反対側に隠された答えを見ます。行く所ごとに人を生かして、危機を選ぶのですが、それは祝福になります。戦わずに勝利して、ついに再創造の祝福の中でサミットの座を占めます。誰も行かない荒地の現場を生かして、神様の絶対計画を発見します。

2. 私たちの職業は、弟子を立ていやして次世代を育てる証人

私たちの職業は、次の4つのみことばの方向に導かれなければなりません。神様は絶望時代にすべての国の人々に行って弟子としなさいと言われました。マタ 28:16~20 病んでいる時代には、すべての造られた者に行って、いやしなさいマコ 16:15~20 と言われ、捨てられた時代には小羊を飼いなさいと言われました。ヨハ 21:15~18 完成時代には、地の果てまで行って証人になりなさいと言われました。使 1:8

現場で 10 の奥義を味わって、私たちの職業のみことばの中で発見して導かれるならば、神様が福音的、専門的、時代的な答えをくださいます。必ずみことばは成就して現場は征服されます。

契約の祈り

神様、私たちの生活の基準がみことばになりますように。すべての現場でキリストの証人になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

家庭、会社、学校など私の現場で
10 の奥義をどのように適用していくのか
黙想してみましょう。

単独で、独立

どこでも生き残る人

霊的事実

誰も知らない霊的事実を見ること

逆発想

神様が備えられた答えは別にあります

目に見える現状の裏面を見ること

シナジー

行く所ごとに生かす人

危機

かえって機会

無競争

戦う相手がいません

ただ、唯一性、再創造

誰も知らない霊的科学

サミット

成り立ちます

砂漠、荒地

Nobody → Everybody; 良い地に変わります

なぜ?

神様が願われることを質問して、
神様の絶対計画を見つけなさい!

Remnantが あらかじめ味わった嗣業

イザ 60:1～5 起きよ。光を放て。あなたの光が来て、主の栄光があなたの上に輝いているからだ。(1)

新 270 番 救い主の愛と (旧 214 番 すくいぬしの愛と)

- 聖句暗唱 _ ガラ 2:20
 聖書通読 _ II 列 1~3 章

Remnant のときにとても重要なことは、サミット訓練です。それなら、いくつかのことを理解しなければなりません。福音は 12 の問題から解放されて神の子どもになることで、祈りは私たちの考えと心を神様と疎通する霊的世界です。このとき、神様が与えてくださったミッションを発見して、正しい伝道と宣教に挑戦するようになります。

1. 誰もできないこと

Remnant が味わう霊的世界には流れがあります。ヨセフは問題がある現場[📍]を生かしました。モーセは幼いときに母親から聞いたメッセージを通して福音刻印の答えを受けました。ダビデは現場祈りを味わって作品を作り、エリシャは預言者エリヤに従う決断を下しました。契約を握ったひとりがいれば現場は生かされます。

2. 作品を残さない

Remnant は現場の働き人であると同時に、牧会者の弟子として必要な人にならなければなりません。今現場で行うすべてのことを作品として残して記録に残さなければなりません。ときには人々の言うことが大きく聞こえたり、私たちが小さい者、弱い者に見えることがあります。しかし、時が来れば主である神様が、すみやかに成し遂げてくださいます。

Remnant はすでに勝った戦いをする人です。もし今日問題があるなら、それは祝福が隠された答えです。神様の御声を聞いて選択すれば良いのです。

契約の祈り

神様、今日も福音、祈り、みことばで完全に武装して、すべての現場に隠された働き人とサミットとして立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

リーダーのメモ習慣が残したこと

レオナルド・ダヴィンチ Leonardo da Vinci, 1452-1519 は約 3 万枚のメモを残したくらい「メモ狂」でした。

彼はいつも手帳を持ち歩いて、周辺の人、物、自然物などを観察した後スケッチしました。

一つの事物を多様な角度で眺めて几帳面に描きました。

発明家と科学者としても有名なダヴィンチは、その時ごとに思い浮かぶアイデアもメモで残しました。

今日の落下傘[🪂]、飛行機、潜水艦、蒸気機関などに該当する発明品を作る方法を書いて、設計図を描いたのです。

「空はなぜ青いのか？」

「山頂でなぜ化石が発見されるのか？」

というように、自らに質問して、科学原理を推論して答えを書き留めたりもしました。

「自分が接するすべての情報を記録しなさい」

発明王トーマス・エジソン Thomas Alva Edison, 1847-1931 が残したことばです。

彼はノートを持ち歩きながら、数多くのアイデアを記録しました。

発明のアイデアだけでなく、新しく見聞きした事実ももれなく残しました。

エジソンは、ある集いで誰かが「光を出すものを作ればどうか」と話したことをメモしておいて、後ほどこのメモを見ながら白熱電球を作ることを決心したと伝えられています。

10

J U N E・木

不信仰の声を恐れてはならない

民 16:25 ~ 35 しかし、もの主がこれまでにないことを行われて、地がその口を開き、彼らと彼らに属する者たちを、ことごとくのみこみ、彼らが生きながらよみに下るなら、あなたがたは、これらの者たちが主を侮ったことを知らなければならない。(30 ~ 31)

新 295 番 罪におぼれたわれを (旧 417 番 罪におちたるわれを)

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
- 聖書通読 _ II 列 4~6 章

Q.

私は恨み、不平不満を口にする人ですか
うわさと世論によって流される人ですか

福音を聞いても損することは嫌で、自分の利益を得ようと他の人との葛藤が生じたり、他の人の陰口を言うために多くの時間とエネルギーを費やすことがあります。

神様の願いと計画には関心がなく、私の損得だけに敏感な今の状態をそのまま持って、神様の御前に出れば良いのです。

不信仰の体質、不信仰の声によって既に受けた祝福を逃したくないなら話です。

みことばを聞いても、霊的状态によって反応が違ってきます。心の中に不信仰が深く根付いている人は、みことばを聞いても不平不満を言うのが常です。他の人の言うこと、世論、うわさに流されて信仰が揺れたりもします。契約を握った人は状況に影響されることなく、神様が与えてくださったみことばを信じてついて行きます。契約を握った人は何が違いますか。

1. 私に起こったすべてのことの中に神様の計画があります

今の生活が荒野のように陰しくて予測不可能かもしれません。しかし、神様の御座と通じる祈りの奥義を味わう人は、神様の計画を見つけます。
黙 8:3-5 幕屋に置かれた香の壇の意味と重要性を知る人は荒野の道でも答られ、神様が約束されたカナンの地を踏むようになりました。

2. 神様の絶対計画を握らなければなりません

奴隷生活を終えて神様が約束されたカナンの地に行くのは神様の計画だったので、過越祭を体験するようにされ、紅海も分けてくださいました。荒野の道を通してながら幕屋中心に生きるようにさせ、契約を回復させてくださいました。

全世界に福音が宣べ伝えられるのは、神様の願いであり当然の計画です。荒野のような今日の生活で福音を味わい、祈りの奥義を味わう時に、今置かれた現場で神様の計画が成し遂げられるでしょう。

契約の祈り

神様、今日も荒野のような道を進みます。神様の絶対計画を握るようになしてください、契約の隊列に立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

11

J U N E・金

火皿

民 16:36 ~ 40 「あなたは、祭司アロンの子エルアザルに命じて、炎の中から火皿を取り出させよ。火に速くにまき散らさせよ。それらは聖なるものとなっているから。」(37)

新 171 番 み神の独り子

- 聖句暗唱 _ ロマ 12:2
- 聖書通読 _ II 列 7~10 章

Q.

ことが思い通りに行かないとイライラして問題の前で戸惑いますか

すべてを失っても神の子どもであり、すべてを得ても神の子どもであることには変わりはありません。しかし、すべてを得たときと失ったときの立場の差は、なぜこのように大きいのでしょうか。

「残ったものレムナント」の歌詞を黙想しながら、鏡に映すように私の心を映してみましよう。

問題は
神の答え、
さびしさは
その日のインマヌエル
無力さは
その日の力

神様の約束は中途半端だったり、漠然としたものではありません。神様はみことばを通して具体的な約束を与えてくださり、実際的な方向を見せてくださいます。福音を知らずにわざわざに陥った時代を生かす準備を実際にしなければなりません。どのようにすべきでしょうか。

1. 火皿をもってしるしとしました

私の思い通りにならないことを嘆いて不平を言う祈りを捨てなければなりません。神様が願われる祈りは、神様の導きと保護を求めることです。福音を黙想しながら、罪とのろい、わざわざを赦される奥義を味わい、神様が与えてくださる恵みを受けなければなりません。

2. 次世代の前で記念になることを準備しなければなりません

神の子どもに与えてくださった身分と権威を深く味わい、その証拠を資料として残さなければなりません。全世界にいる、福音を知らずに霊的に荒廃して心が病んで生活が不安定な人々を生かせる内容を備えなければなりません。

苦しい中に置かれているときに契約を握る絶好の機会です。苦しくて複雑な状況の中で、私を救ってくださった神様を握って御座の祝福を自分のこととして味わうなら、紆余曲折がすべて次世代の前で記念として残るでしょう。

契約の祈り

神様、恵みを与えてくださり、正しい契約を握りますように。福音を味わう中で、私の人生が神様に握られるものとなりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

伝道弟子の涙 - 未来教会を見た重職者

ロマ 16:23 私と全教会の家主であるガイオも、あなたがたによるしくと言っています。市の収入役であるエラストと兄弟クワトロもよるしくと言っています。

新 88 番 わが友にます (旧 88 番 わが友にます)

- 聖句暗唱_ロマ 12:2
- 聖書通読_Ⅱ列 11~14 章

福音が次第に消えていく時代です。このとき、神様は福音のために心を痛めて悲しむ心を持って涙を流す人、いのちをかける理由を知る人を用いられます。その人には祈りの答えのレベルではなく、モーセに臨んだみことばが成就する働きが起こります。私たちはどのような重職者を準備すべきでしょうか。

1. システムを変えた重職者

重職者は「福音化」システムに乗らなければなりません。私の力と信仰がからし種ほどであっても、正確な契約の流れに乗るならば、それはいのちの運動を行う木となります。重職者は、たわいのない話であっても福音化されたことばを語るべきで、みことば成就と福音の妨げとなるところ^{状態}に行ってはなりません。

2. コンセプトとコンテンツを変えた重職者

ユダヤ人とパリサイ人たちは、滅びるしかない昔のコンセプト^{慣習}を持っていました。これはイエス様を十字架で処刑する結果をもたらしました。しかし、マタイの福音書 28 章の重職者たちは、天と地のいっさいの権威を味わって地の果てまで証人になりなさいという神様のみことばを契約として握りました。また、使徒の働き 2 章の人物は、15 か国の隠れた重職者として最後まで教会を守って、ただ福音化のために献金しました。

重職者は未来教会という契約を握らなければなりません。この中に福音化のために涙が通じるチームを構成しなければなりません。韓国教会、世界教会、未自立教会のために祈らなければなりません。

契約の祈り

神様、涙が通じるチームと会わせてくださり、未来教会を生かす契約、献金の祝福を味わわせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

Q.

未自立教会を生かす小さな実践

みなさんは一日にコーヒーをどれだけ飲みますか。

成人ひとりあたりの年間コーヒーの消費量は世界 132 杯、韓国は 353 杯です。
年齢別の週間消費量は全体で 9.3 カップの中で、20 代は 6.7 カップ、30 代は 9.6 カップ、40 代は 10.2 カップ、50 代は 9.3 カップという調査結果があります。
コーヒー代に費やされるコストは一日当たり 4,178 ウォン^{日本円で約 400 円}で、一月に 12 万ウォン^{日本円で約 12,000 円}です。

このように少ない金額と思うコーヒー代は、時間が経つほど大きな金額となります。
一杯のコーヒー代を献金として捧げるのはどうでしょうか。

一杯のコーヒー代で私たちの未来教会を生かすことができます。